

※予め納骨の情報を印刷した様式をお渡しすることもできます。

記載例

市有墓地焼骨埋蔵証明願

墓地使用者の住所等をご記入ください。差し支えがなければ携帯番号の併記をお願いします。

年 月 日

本人が手書きしない場合は押印してください。

(宛先) 岡崎市長

(申請者) 住 所 岡崎市〇〇町〇〇番地

フリガナ ボ チ イチロウ
氏 名 墓地 一郎

(※)

(電 話 0564-〇〇-〇〇〇〇)

(※ 本人が手書きしない場合は記名・押印)

利用している墓地の名称
(欠町・中町)をご記入ください。

利用している墓地の番号をご記入ください。

次のとおり焼骨等が埋蔵してあることを証明してください。

墓 地 の 場 所	岡崎市有 欠 町共同墓地		
利 用 箇 所	第 999 号		
死 亡 者	本 籍	愛知県岡崎市〇〇町〇〇番地	
	住 所	岡崎市〇〇町〇〇番地	
	氏名 (又は宗教上のおくり名)	墓地 太郎	性別 男
	死 亡 年 月 日	令和 〇 年 〇 月 〇 日	
	火葬場の名称(※)	岡崎市斎場	
	火葬年月日(※)	令和 〇 年 〇 月 □ 日	
	埋 蔵 年 月 日	令和 〇 年 △ 月 △ 日	
	死亡者から見た続柄	長男	
☐ 死亡者が複数の場合は、別紙のとおり			
申 請 理 由	☒ 改葬のため ☐ その他 ()		

対象の死亡者が1名の場合はチェック不要です。

※ 土葬の場合は、土葬の場所・土葬の年月日

証明を受けたい焼骨(死亡者)の情報をご記入ください。わからない場合は「不詳」とご記入ください。

該当する理由をチェック☑してください。

焼骨(死亡者)から見た申請者(墓地使用者)の続柄をご記入ください。